

第87回滋賀県民メーデーに1200人が集う

働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう



〒520-0041
滋賀県大津市浜町1-38
滋賀銀行従業員組合
TEL 077-521-2775
FAX 077-525-5232
Mail info@sbu-ffs.com
URL http://sbu-ffs.com/

5月1日、第87回滋賀県民メーデーが同実行委員会の主催で開催され、県内9会場に1200人が参加しました。大津（中央）会場には500名が参加し、組合員と先輩組合員19人が金融労連の旗のもとに集い、湖北会場に1人が参加し20人となりました。

和太鼓でオープニング

好天の膳所公園に美和鼓太鼓の力強い和太鼓が響きわたり、組合や各種団体の幟や旗が並びました。

午前10時、民青同盟の岡田さんと滋賀県医労連の久木さんの司会で開会し、はじめに瀧上正昭実行委員長（滋賀県労連議長）が挨拶を述べられました。



瀧上実行委員長のあいさつ



開会を宣言する司会の2人



オープニングの美和鼓太鼓

瀧上氏は、最初に熊本震災の犠牲者への哀悼と被害を受け避難生活を強いられる多くのの方々に対し激励を述べ、次のように挨拶をされました。

3野党の統一候補擁立 ワクワクする参院選挙

安倍政権は昨年9月に安保法制を強行採決した。安倍政権の憲法よりも安保法制を上に置く暴挙に対し、国会の外では民主主義が大きく広がっている。滋賀では5団体の市民連合と野党3党による参議院選挙の統一候補に林久美子氏（民進）の擁立が決まった。歴史的にも画期的でありワクワクする選挙になる。労働者と住民の共同の運動で安倍暴走政治を止めよう」と述べられました。

共産党・社民党が挨拶 民進党からメッセージ

今年のメーデーでは、野党共闘の実現を受けて、日本共産党から奥谷和美滋賀県委員長と佐藤耕平参院比例候補、社民党の小坂淑子県連合代表、安保法制の廃止と立憲主義回復を求める市民の会しがの福井雅英代



一番手前が滋賀従組の旗

県内9カ所で メーデー集会

【湖北】長浜八幡神社を会場に集会、デモが行われました。恒例のプラカード審査も行われました。
【草津・栗東】込田公園で開催されました。一般参加の方や、友好労組の参加、日曜日の昼の開催も伴い久しぶりの百人越えのメーデーとなりました。

【日野】20代、30代の参加が非常に多いのが表が来賓として挨拶をされました。都合で参加できなかった民進党の田島一誠県連代表からはメッセージが届きました。他に多数の来賓が登壇され、知事や大津市長からのメッセージも紹介されました。

リレートークに 連帯と激励の拍手

リレートークでは、福井原発訴訟（滋賀）を支える会から報告と支援要請、滋賀商工団体連合会から消費税と雇用について、福祉保育から保育の喫緊の問題、滋賀年金者組合から年金裁判の報告、滋賀医労連から不当解雇の闘いと支援、民青同盟から憲法と青年など課題別の取り組みの報告と訴えが行われ、連帯と激励の拍手が 뜨ぎました。

メーデー宣言を万雷の拍手で確認し、「ガンバロウ」を三唱し閉会しました。デモ行進は、会場の膳所公園から湖岸道路をパルコ前までシュプレヒコールを響かせ元気に歩きました。デモ終了後、中島委員長から安全衛生委員会などの報告を受け解散しました。



市民の会しがの福井氏



長浜で開催の湖北地区メーデー



大津会場に参加の19人



デモ行進中の滋賀従組



膳所公園で出発を待つ第3班



リレートークをされるみなさん

改憲許さず9条を守ろう 県内各地で開催された憲法集会

毎年、憲法の日の前には県内各地で日本国憲法を考え、学び、守る集いが開催されますが、安倍政権の戦争法の強行と改憲の動きの中で重大な事態に直面しています。これに抗して、多くの国民の抗議と反対の運動が広がり、野党と国民の統一した行動となつていきます。それぞれの地域で開催される集いや行動に組合員と先輩組合員が参加し奮闘しています。今号では、そのいくつかの集いなどの模様を紹介いたします。

「滋賀・憲法のつどい」 「世界の宝・日本の誇り」

5月5日、大津市生涯学習センターにおいて滋賀・九条の会主催の「滋賀・憲法のつどい」世界の宝・日本の誇り」が開催され、組合と先輩組合員5人が参加しました。

参加された山崎幸雄特別執行委員から次のような報告と感想が寄せられました。よい天気で、行楽日和。ゴールデンウィークの最後の日。いろいろな行事が重なったが、320人集まった。森みちさん、林正敏さんによるミニコンサート「平和への願いーシヤンソンへのせー」は、ライトアップされ、カラフルな舞台上で、



特に、笠木透さんの作詞、憲法9条の大切さを授業で教えている場面を歌う「あの日」の授業」は、涙して聴かされ、心に刻まれた。憲法学者森英樹さんの講演



演「戦争する国」日本へと爆走する安倍政権ーどう立ち向かうかー」は学者にしては、少しジョークもあり、退屈せず聞いた。

憲法の底力に確信を持ち 絶対憲法を壊させない！

昨年は「戦後70年」、今年「憲法発布70年」、来年は「憲法施行70年」である。違憲の「戦争法」は、可決され、成立されたが、これから地球中どこでも自衛隊が米軍とともに戦争しうる体制がつけられていく。「経済」や「オリンピック」

に惑わされず、「戦争法」を使わせないように、戦後憲法が培ってきた「戦争は二度としない、平和は軍事によらないで実現する」という決意であるということの意義を、改めて確認し、憲法の底力に確信を持ち、絶対憲法を壊させないように行動していきたい。

松元ヒロライブ &市民パレード

5月5日の午後、八日市アピアホールにおいて安保法制の廃止を求める湖東の会の主催で松元ヒロ・オンステージ「安倍政権を笑い倒す」が開催され300人が参加しました。集会には地元の先輩組合員が参加し特別執行委員の谷一明さんが報告を寄稿されました。



沸騰の松元ヒロさんを招いたものです。
憲法前文の暗唱は圧巻
響くシュプレヒコール



て語る「憲法君」は、憲法制定の歴史から立憲主義まで笑いに乗せて、実に分かりやすく、憲法前文の暗唱は圧巻でした。



集会の終わりに、「安倍政権退場」と「林久美子勝利」のオレンジのスローガンをかざしシュプレヒコールを行い閉会しました。

つどいに続いて行われた市民パレードには80人が参加し、会場から、市街中心部を周回するコースを1時間にとりわたりシュプレヒコールを響かせ行進しました。



5.3 近江八幡 憲法集会

憲法記念日の5月3日、近江八幡憲法共同センター

と憲法9条を守る近江八幡市民の会の主催により「近江八幡憲法集会」が開催されました。

憲法9条は平和の 平和憲法を学び行動の日

集会は「憲法違反の安保法制の廃止へ、全国で市民



と野党の共同が進んでいきます。滋賀では、参院選の選挙区は林久美子氏で力をあわせることになりました。

憲法9条は平和の砦です。平和憲法を学び行動の日と

する5・3近江八幡憲法集会を行う」として開催されたものです。また、この集いは伊地知久凱氏（馬淵9条の会）、小西理（元衆議院議員）、杉本昌俊（正明寺住職）富江滋（主婦）、檜山秋彦（住みよい近江八幡市をつくる会）、福井雅英（滋賀県立大学特任教授）、脇三智也（脱原発をめざす市民の会）、今江政彦（民進党県議会議員）、井上佐由利（日本共産党市議会議員）（敬称略・順不同）などの幅広い方々の呼びかけにより開催されました。



（写真・文 T）